

一般社団法人東京倶楽部 令和2年度(2020年度)事業報告

本倶楽部は、国際親善・交流ネットワーク形成の基礎として、国際親善を増進し、併せて会員相互の親睦を厚くし、知識の交換を図ることを目的としている。この趣旨に沿うよう以下の事業を実施した。

[I]実施事業

1. 人材育成事業

内外の人材育成を目的とし、信頼できる留学支援制度を通じた支援、助成活動に取り組んできた。

・ 合計件数 : 5件 ・ 合計金額 : 31,192,500円

2. 助成事業

(1) 国際的相互理解促進のため国際関係諸問題の研究補助、国際会議並びに国際親善に寄与する学術研究、学術会議等内外人の国際文化活動、倶楽部の助成活動の目的に沿ったプロジェクトに対する助成を実施した。

・ 合計件数 : 21件 ・ 合計金額 : 34,570,000円

(2) 特別寄付

・ 合計件数 : 2件 ・ 合計金額 : 2,000,000円

(上記、1、2の対象プロジェクト、助成先及び寄付先の内容は、添付附属明細書を参照)

3. 国際親善事業

(1) 家族会

・ 海外賓客も参加して行われる家族が集う夕食会。国際交流の促進に資する。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月から11月の家族会は中止となった。

3月29日 中止

6月6日 中止

9月26日 中止

11月26日 中止

(2) 国祭日祝賀会

・ 内外人との国際親善を図るため開催。

2月21日 天皇誕生日祝賀会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、英国女王誕生日祝賀会と米国独立記念日祝賀会は中止となった。

4月20日 英国女王誕生日祝賀会 中止

7月 米国独立記念日祝賀会 中止

(3) 月例晩餐会・国際親善

- ・交流の定例会として、例年は7,8月を除く毎月第3水曜日に開催している。

1月15日

2月19日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月から12月の月例晩餐会は中止となった。

(4) 内外大使、各国在住者、有識者との意見交換会

- ・内外関係の情報（知識）の交換のために、内外大使をはじめ有識者との意見交換会を、計33件実施した。

(5) 各種研究会、講演会、国際会議

- ・内外関係の情報（知識）の交換のために、経済、文化、芸術に係る研究会等を、計1件実施した。

4. 学術交流事業

- ・講演午餐会を毎月（除く7月・8月）開催、その道の専門家を招聘し、有益なる学説や意見の聴取、或いは国際情勢についての知識を深める場として活用した。（各月の講演者及び演題は添付附属明細書を参照。）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月から12月の講演午餐会は中止となった。

[II]その他事業

1. 不動産賃貸事業

- ・倶楽部事業の活動原資を確保するため、契約更新に際し家賃収入の拡大を図ったが、新型コロナウイルス感染拡大による経済活動悪化の影響を受け、家賃現状維持の契約更改となった（3社）。退室のテナントが2020年12月末日に2社、2021年1月末日に1社および2021年3月末日に1社決定した。

2. 国際文化交流事業

(1) 芸術鑑賞会

- ・文化を通じた国際親善・交流を図るため、オペラ、歌舞伎、文楽、バレエの鑑賞を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月から12月の観劇は中止となった。

(2) 各種交流会

- ・日本と海外の文化交流の相互理解の促進を図るために、新年会、忘年会、ワインパーティー、アウティングを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新年会のみ実施することができた。

(3) 各種競技会

- ・ 囲碁、将棋、ゴルフ、ビリヤード、スヌーカー、ブリッジの同好会を中心にレッスンやトーナメントを通して会員相互の親睦、国際交流の輪を広げた。又、競技会を通じて他のクラブとの交流にも努める予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。トーナメントは、スヌーカー同好会冬季トーナメントのみ実施した。

(4) 図書蒐集

- ・ 蔵書の充実により、会員の利便性の向上を図った。

(上記(1)及び(2)の実施状況については、添付附属明細書を参照。)

3. 会員事業

(1) 海外の提携クラブとの交流の深化

- ・ 相互利用協定を締結している 33 の外国クラブとの間の国際親善を深化させた。

(2) 会員間の親睦を図る場として、引続き食堂やゲーム室、その他の施設の充実を図った。

(3) 倶楽部会報

- ・ 2、4、8、10 及び 12 月号、計 5 号を発行した。臨時休館のため、6 月号は休刊した。

(4) 会員専用ホームページ

- ・ 会員への情報提供サービスとして会員専用のホームページを充実させた。

(5) 著者懇談会

- ・ 著者を招き、会員との間で著作に係るエピソードや質問等意見交換の場として懇談会開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。(添付附属明細書を参照)

(6) 歴史的資料収集

- ・ 倶楽部の歴史に関する資料を収集する活動の一環として会員及び外部の作家の方からお話を伺った。

(7) スマートフォン講習開催を 4 月 10 日から 5 月 15 日まで予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

(8) 会員動向 (12月31日現在)

名誉会員	3名	退会会員	20名
終身会員	99名	新入会員	13名
居住会員	555名		
(除く終身会員)			
計	657名		
不在会員	113名		

[III] その他の活動

1. 総会、理事会

- ・定時会員総会 2月27日開催
- ・理事会 毎月(除く7, 8月)第3水曜に開催
3月から5月までの理事会は電磁的に開催された。

2. 各種委員会活動等

- ・延べ44回開催(電磁的開催を含む)

3. 倶楽部ハウスの改修

(1) 喫煙キャビン設置

- ・東京都受動喫煙防止条例への対応措置として、喫煙キャビンを倶楽部ハウス1階に設置した。

(2) 換気量の増強

- ・新型コロナウイルス感染予防対策として、厚生労働省基準である換気量 $30\text{ m}^3/\text{時人}$ (従来は建築基準法が定める $20\text{ m}^3/\text{時人}$)を満足するよう倶楽部ハウス内の換気量を増強した。(一部外気取入れダクトの増強を実施)

4. その他

- ・倶楽部ハウス臨時休館および倶楽部主催行事の中止について
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月16日から6月7日まで倶楽部ハウスを臨時休館した。また、3月から12月までの倶楽部主催行事を中止した。

以上